

令和 3 年度

学校関係者評価報告書

令和 4 年 3 月

学校法人すみれ学園

四国医療技術専門学校

1.学校関係者評価委員

学校評価委員

泉 秀明 委員長 (土橋協立病院)
久枝 正実 委員 (愛媛県立中央病院 臨床工学部 担当係長)
白方 三喜 委員 (松山聖陵高等学校 教頭)
谷崎 繭友美 委員 (愛媛県保険医協会 本校卒業生)
砂川 恵子 委員 (本校在校生保護者)

学校

河邊 徹朗 (校長)
成高 有哉 (臨床工学学科 学科長)
掛川 さゆり (医療情報学科 学科長)
岡部 達紀 (事務広報課 課長)

事務局

岡部 達紀(事務広報課 課長)

2.学校関係者評価の実施方法、公表

学校関係者評価の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染防止の為、自己点検評価及び詳細を送付し、回答書を通じて意見を頂きました。

頂いた意見については、報告書に取りまとめホームページに公表し、今後の教育活動や学校運営の改善に活かします。

令和3年度 学校評価委員会 回答

(1) 泉氏より

コロナ禍の中、学外での実習や他校との連携した教育などが困難になり、従来とは異なる学校環境において学生相談や学生生活支援に注力されていることを評価報告から窺い知ることができました。

(2) 久枝氏より

評価事項「卒業生の動向を把握していますか」が×となっていますが、就職先の斡旋にも繋がりますので、卒業後数年は動向を把握されてはいかがでしょうか。

(3) 白方氏より

授業時間外も学びをサポートできる環境や制度を提供できればと思います。

(4) 谷崎氏より

概ね計画目標が達成されており、適切な自己評価がなされていると思います。コロナ禍が長期になり2年、3年の間に満足なキャンパスライフが過ごせない中でも充実した毎日が送れるよう、今度とも学校運営をお願いいたします。

卒業後は動向把握が難しいと思いますが、少しでも収集いただければと思います。様々な場面で就職先はアピールポイントになると思います。

(5) 砂川氏より

教育目標である、臨床工学技士国家資格、第2種ME技術実力検定の合格率100%に向けての対策は適切だと感じます。模擬試験を実施し、個人の習熟度からカリキュラムに反映させる徹底した指導体制が伺えます。

就職等の進路についても、県内外の求人情報開示や職場見学、面接指導から履歴書に至るまで細部にわたり指導の目が行き届いており、手厚い支援を受けることができます。